



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信 週刊
 2011年10月7日号 No.212

'みなさんをいつもまんやかに'

区議団控室：5803-1317 (直通)
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355
 メール：mandachi@jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyo-kugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



改築工事が始まる第六中学校。
 「統廃合計画」に揺りまわされ工事
 期が遅くなりました。いい学校にし
 てもらいたいです。

これではほんとうに安心できる建物工事ができるのか
低額での入札—このままでは大手業者にしか仕事がまわらない。地域に貢献する区内業者を守り仕事確保を
 驚くほどの「低入札」です。
 区議会文教委員会で議案として出された第六中学校の改築工事請負契約を見て、びっくりしました。区の予定価格は約28億円(電気や空調、排水などの工費は別)。入札の結果、落札額は約19億円!—スーパーゼネコンに次ぐ準大手の戸田建設をはじめとする共同企業体が、他を大きく引き離しての落札でした。いわゆる「低入札」であり(予定価格の約67%)、低入札価格調査委員会にかけられましたが、「問題なし」とのことです。理由は、躯体部分は金額の差はないが、その他の資材が大手であるため安く手に入

秋晴れの下での 元気な運動会

秋の運動会のシーズンです。10月1日は区内11校の小学校で開催されました。

午前中、礪川、柳町小学校にうかがいました。「体操の体系に広がれ!」の合図でパッと子どもたちが散ります。「校庭いっぱいだ!」テントの中からもこんな声が漏れます。礪川は児童数270人余、柳町も280人。私がPTAの活動をしていたときと比べ、2倍近くになっています。マンションが増えているのと児童数の「平準化」の影響でしょう。



紅白の応援合戦

講演のタベ

「原発から撤退し、再生エネルギー中心の社会へ」
 10月11日 (火) シビック4階シルバールーム
 午後6時半
 文京革新懇

2日 午後、文京民商の総会に来賓で出席。営業守る決意が次々と

1日 午前、運動会に。その後、日曜版の配達と党の会議。夕方4時、グルメンティー前で久しぶりに宣伝、署名「原発ゼロへ」のピラが、多くのみなさんに受け取っていただきました。とても大きな反応を感じます。

28日 総務区民委員会2日目。補正予算の議論です。約5億円を予算化して防災、災害支援を強化するのは大事なことです。一般会計は賛成しました。

30日 午前、議運。午後、全員協議会と本会議。区長提案の議案と、議員提出議案の採決。共産党は、3議案に反対し、議員提出を含む10議案に賛成しました。

1日 午前、運動会に。その後、日曜版の配達と党の会議。夕方4時、グルメンティー前で久しぶりに宣伝、署名「原発ゼロへ」のピラが、多くのみなさんに受け取っていただきました。とても大きな反応を感じます。

る...などのことです。
 こんなことが今後も続き、予定価格も安くなったりすれば、中小企業はまったく太刀打ちできません。日常から災害時の応急工事や、地域へ貢献している地元企業を守り仕事を確保する立場が、区として必要です。今準備されている契約時の「総合評価制度」も、その角度から実効性のあるものにしていくように、要望していきます。

る...などのことです。

る...などのことです。

総合評価制度
 確立を

まんだち日誌